

## 第1回政経セミナー「日本経済と公明党の経済対策」

8月24日、文京総支部主催の第1回政経セミナーで、講師の衆議院議員岡本三成氏は、中小企業政策についての講演を行った。「今後も公明党は中小企業に全力で取り組んでいく」と決意を述べた。(以下、講演内容)

### ●景気は確実に好転！

#### 勤労者の所得の倍増：地方版政労使会議の設置へ

公明党の提案で2013年に政労使会議(政府、労働界、経済界の各代表で雇用環境の改善などを話し合うための場)が設置されて以来、着実に企業の賃上げを促してきた。更に、**地方版政労使会議**を主張。実現の方向に進んでいる。

#### 景気は良いのか？確実に好転！～次は中小企業、区内全域へ～

なぜかと言えば、企業収益62兆円で過去最高。企業も賃金を2.2%ベースアップしている。マクロ的にはよくなった。今後は、地域に、中小企業に、この勢いを及ぼすことが大事である。



### 公明党の推進で使いやすくなった「ミラサポ」HP！

まずは登録

↓

ログイン

↓

「補助金」をクリック

↓

たった7項目に  
答えるだけ

国・都・区の支援事業  
が一覧で出て来ます



### ●地方経済の活性化へ！中小企業政策が前進

#### 公明党主導で小規模企業振興基本法を成立

与党になってすぐ取り組んだことは、**小規模企業振興基本法**を成立させたこと。日本の企業のほとんどを占める小規模企業に光を当てることが大事と考えた。

#### 支援策：金融サポート・経営サポートを拡充

中小企業の支援法というのは金融支援が中心的。しかし、それだけでは企業はよくなるので、経営支援を始めた。具体的には「**経営革新等支援機関(認定支援機関)**」などによる経営改善の支援を充実させた。更に、「経営改善支援の応援団」として、税理士などの専門家を認定支援機関に認定。経営改善やその実行などのお手伝いをするようにした。

#### 制度がわかりにくい！を解消～ミラサポを活用しよう～

ただし、この認定支援機関を使うことも難しい企業もある。例えば、補助金の制度がわかりにくく、使いづらい側面があった。もっと活用していただけるように、公明党が主導して、中小企業庁に「**未来サポート(ミラサポ)**」というホームページを作らせた。(左の図を参考に、ぜひ活用してください)

### ●デフレ脱却へ～史上最高の家計所得政策～

これからは、家計所得、一家の中でいくら稼ぐか、という事を目標にしようと主張している。その家計所得、ピークは1994年の640万円。今では540万円。この間、2割下がっている。ただ物価目標2パーセントが達成できたとしたら給料が2パーセント上がっているの、今後10年間続いたら2割以上上がる。これを続けていけば、家計所得は史上最高になる。

#### 家計所得を最大化に

目的は、家計所得を最大化にすること。一人一人の暮らしが楽に感じられるよう物価上昇よりも給料が上がることを目的にしてほしいと直接総理に要望した。